



# 東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17 (2023.7.1 東京多摩みなみクラブと東京町田スマイルクラブ合併)

2024年  
6月号  
(第12号)

## 今月のことば

「奉仕こそ、とうとけれ」  
(讃美歌 395 番より)  
(尾張日出夫 選)

## 2023～2024 年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「さあ、ワイズの楽しさを広めよう！」  
 東新部部长 今井武彦(東京むかで)「ALL 東新部、継続・発展！」  
 東日本区理事 山田公平(宇都宮)「未来のために今、学びと気づきを！  
 未来のために、自信を育み、真の喜びに出合う！」  
 アジア太平洋地域会長 利根川恵子(川越)「変革のための光となろう！」  
 国際会長 ウルリック・ラウリドセン(デンマーク)「輝かそう、あなたの光を」  
 《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 副会長 為我井輝忠 直前会長 深尾香子、為我井輝忠  
 書記 田中博之 副書記 尾張日出夫 会計 綿引康司 副会計 城田教寛  
 担当主事 小野 実

(当クラブは多摩市社会福祉協議会、町田市社会福祉協議会ボランティアセンターの登録団体です)

今月の強調テーマ: YMCA サポート/評価/次年度計画

## 6月例会プログラム

日時: 6月4日(火) 19:00～20:30  
 会場: ベルブ永山講座室  
 会費: なし (夕食はありません)  
 \*オンライン (Zoom) でも参加できます

司会: 深尾香子 受付: 尾張日出夫

- \*開会点鐘 伊藤幾夫会長
- \*ワイズソング 一同
- \*今月のことば 会長
- \*ゲスト/ビジター紹介 会長
- \*会長挨拶
- \*今月のスピーチ  
「AYCに参加して」  
長瀬優衣さん(武蔵野大学) オンライン参加
- \*チーム報告(プランター野菜講座、農園、社協など)
- \*YMCA ニュース、各種アピール等
- \*スマイル
- \*今月のハッピーバースデー
- \*YMCA の歌
- \*閉会点鐘 会長

当日、オークションを行います。献品をお願いします。

## 巻頭言「北海道、ワイズライフの原点」

北海道を舞台にした「区大会」が間近に迫りました。数か月前「行くぞ！」と決めたのには訳があります。当時10歳の私が、叔父の運転する車の窓から初めてYMCAの看板と建物に出会い、そこが「子どものための場所」だと聞かされた所、ワイズライフの原点だからです。他にも、キャンプ、スキー、教会生活、アイヌの人々との出会い、隣国と国境を接するという、奉仕活動。それまでの東京生活には無かったもので、ここで自分は大きく成長した(...と今も信じています)。ところが、これらは「YMCAによるプログラム」ではなく、公立学校の年間行事、自治会、教会、更には親による職場の福利厚生の一環でした。当時住んでいたところをネットで検索してみると、地域が必要な奉仕の具体例を挙げ、大人たちがボランティアとして子どもたちを支える力を頼りにしていることが分かります。北国の厳しい自然環境には現在でも人々が手を繋ぎ立ち向かう必要があります。子どもたちが強く生きるため、道民の中に息衝く社会参加、奉仕への思いは、ワイズのそれに似ていると思います。(深尾香子記)



6月の Happy Birthday  
小野純子さん(22日)

5月例会	在籍17名 (内広義会員6名)	出席内訳	メンバー 10名	BF g (分量については積算中。昨年度分と合わせて、次期研修会に持参)	オークション 0円 (今年度累計 8,500円)
	例会出席 16名 (リアル11名,Zoom5名)		メンバー 1名		ぼんぼこファンド 0円 (今年度累計 2,800円)
			出席率 100%		
			メネット 0名		
			ゲスト・ビジター 6名		

## 5月例会報告

5月7日(火)、東京多摩スマイルワイズメンズクラブの5月例会が開催されました玉川学園コミュニティーセンターをメイン会場としてのハイブリッド開催でした。メインのプログラムは、為我井さんの紹介のチェロ奏者の菅谷マズミさんによる「バリアフリーの世の中って？」と題するスピーチでした。



30年前から菅谷さんは、ご兄弟でバリアフリーへの取り組みを行われていますが、建物、設備についての改善は近頃進んでいるが、大切なのは、障がい者の視点での対策とやさしい心を育てることのこと。やさしい心を育てるために、音楽の力を用い、オーケストラを作り、バリアフリーコンサートを行ったり、健常者と障がい者が同じステージに立ったり、コンサートのプログラムを点字で作ったりなどの菅谷さんの取り組みについて、お話しいたきました。



スピーチの後は、菅谷さんの指導で、リズム遊び、トーンチャイムの演奏体験(フィンランディア：ワイズソング)で、楽しいひとときを持ちました。



チーム報告として、プランター野菜講座、ワイワイクッキング(飯盒炊飯)、ぽんぼこ農園収穫状況、町田福祉バザー、YMCA 関連(能登半島地震被災地支援、会員大会)等の報告があり、ビジターの方々からひとことずつ挨拶をいただいたのち、YMCAの歌を唄い、ほぼ定刻に閉会となりました。閉会后、参加クラブメンバー全員で、プランター野菜講座の種の発送作業を行いました。(田中記)  
<出席者>石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、小野、尾張、城田、田中、為我井、綿引  
<ビジター>【東京】渡邊実帆【東京世田谷】松井直樹、峰 毅【東京町田コスモス】松香光夫  
<ゲスト>佐藤孝子、菅谷マズミ  
<メーカー>深尾

## 5月第2例会(運営会議)報告

5月13日(月)19:00から、第2例会(運営会議)がZoomにて開催されました。

5月例会報告、会計報告、6月例会プログラム、6月ブリテン構成の他に以下のことが報告、話し合われました。

- 新入会員、転入会員候補者への対応状況：継続してフォローする。
- 十勝東日本区大会：当クラブの参加者には、クラブ会計から1万円ずつ補助する。
- 来期のクラブ会費：一律に月額、一般会員2,500円、広義会員1,500円とする。
- 慈有塾への支援：クラブから1万円寄付する。個人としての支援も歓迎 (田中記)  
<出席者>石田、伊藤(幾)、尾張、城田、田中、為我井、深尾、綿引 合計8名

## ワイワイ飯盒炊飯報告

5/23(木)11時から、地元多摩市大戸谷公園のキャンプ練習場で東新部のY友広場が主催した災害時のサバイバル体験の一環として野外で炊事を体験するイベントに参加しました。出席7名。当クラブからは、深尾さん、田中さんと石田が参加しました。この企画は、形の上では東新部の企画になりますが、実際の運営や準備は、当クラブのメンバーが事前準備、持ち物など実行プランを支障なく進めるために準備に時間と労力を投入してくれました。東京八王子クラブの稲葉さんも応援に駆け付けてくれ、一人三役の働きをしてくれました。このシリーズは、今回は「お試しの会」ですので、今後、更に実践に近い訓練の場として情報発信し、参加者を部やクラブの垣根を超えて広く呼びかけて行きたいと思えます。そして、当クラブがけん引役となってまとめて行きたいと考えています。クラブ運営の新たな境地を切り開く意味でもいい実験になりました。(石田記)



一人のケガもなく無事に終わりましたが、この企画(第0回)で思わぬ事態に遭遇。ベテランの手になる飯盒飯をほおばり、肉や野菜を摘みながら「ところで皆さん、いざという時の備蓄品自慢をお聞かせ下さいな」と振ってみたら、ヘルメットや懐中電灯の所有率はまあまあ。レトルト食品を提供してくれた参加者以外は、なぜか反応が鈍い。そこで、我が家の品々をご披露したところ、興味深々の即売会となりました。結論「皆さん、自分の身は、自分で守りましょうね」間髪入れずに、第1回の開催も有りですね。(深尾記)



## 6月例会のスピーカー

オンラインスピーチ  
長瀬 優衣さん



### 「AYCに参加して」

#### 【スピーチ概要】

東京多摩スマイルワイズメンズクラブの皆様、例会に招待していただきありがとうございます。今回は、昨年のAYC2023ネパール大会の振り返りとその後の学生生活で当時の学びがどう繋がっているか、2025熊本AYC大会への私の展望を中心にお話しさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 【プロフィール】

武蔵野大学人間科学部所属

現在は、大学で人間個々人の行動や活動が、遺伝によって生じるのか環境によって生じるのかといったテーマを中心に研究を行っております。

昨年8月にネパールにて開催されたAYC2023に参加いたしました。皆様からご支援いただき、当時のネパールの状況を直接見て、アジアの同世代とともに社会課題や各国の現状について話し合う経験をすることができました。

## 在京ワイズ会長会報告

5月25日(土)10:00~11:30、東京YMCA山手センターで在京ワイズ会長会が開催されました。この会長会は、在京15クラブの現・次期会長および担当主事が出席対象です。YMCAとワイズの情報交換、協力関係を確認する場でもあります。東京YMCA総主事菅谷淳さんの報告のあと、東京YMCA会員部運営委員長綿引さん(当クラブ)の会員活動報告がありました。



2025年の在京ワイズ合同新年会ホストの東京西クラブ会長神谷幸男さんから、在京ワイズ合同新年会の日程として、1月11日(土)が提案され、承認されました。また、現幹事は菰淵光彦さん(東京サンライズ)と金丸満男さん(東京ひがし)ですが、新年度は菰淵さんに代わって小原史奈子さん(東京たんぼぼ)が選出されました(金丸さんは2年目幹事として留任)。各クラブからの活動報告がなされました。また、新年度は2クラブ(東京世田谷と東京ベイサイド)が解散)減少により、在京ワイズは13クラブとなります。(伊藤幾記)

## 第7期プランター野菜講座スタート

5月14日(火)に第7期のプランター野菜講座の第1回目がオンラインで開講されました。第7期は、22名に参加していただきました。前期、予定が合わず参加できなかった人の復帰組が多く、1年ぶりの再会に感動しました。また、骨折で入院しながらもリハビリに努め、間に合って参加していただいた方が2人もいました。お互いが仲間として顔と名前が一致し始め同窓会の様な雰囲気がZoom画面上でも確認できました。主催者冥利に尽きる瞬間でした。みんなこの日を待っていてくれたのだという実感が湧いてきました。藤田講師=写真のテーマ野菜の説明



の後の質疑応答も活発で、関心の高さ、意気込みが伝わってきました。また、テーマ野菜と無関係に現在栽培中の野菜や花の

生育写真を事前に事務局宛にメールを求めたら、半数近くの人が投稿していただきました。驚くほどよく育て

上げ、着実に腕を磨いているなど実感しました。



今回は、初回の顔合わせになるのでMCの立場で所属クラブや地域ごとに参加者の簡単な紹介タイムを入れてみました。

顔と名前の確認をZoomで共有することができました。回を重ねる度に仲間としての親近感が増しているように映りました。これからもこの関係を大切にしていきたいと思います。(石田記)



## 第27回東日本区大会に7名参加

すでにご案内の第27回東日本区大会は6/1(土)に十勝で開催されます。当クラブからは次の7名が参加します。石田、伊藤幾、伊藤江、城田、田中、為我井、深尾。(伊藤幾記)

日時：6月1日(土)10:00~代議員会

12:30~開会式 18:30~大晚餐会

会場：(区大会)とかちプラザ

(大晚餐会)ホテル日航ノースランド帯広

登録費：20,000円(大晚餐会費含む)

## 町田福祉バザー収益 8,113 円

5月18日(土)10:00~15:00、ぽんぽ町田広場にて、町田ボランティア連絡協議会(当クラブ加盟)主催の「春季福祉バザー」が予定通り開催されました。当クラブは、ぽんぽこ農園での収穫野菜、今回はニンニク販売と会員が持ち寄ってくれた品物を販売しました。ニンニクは事前に佐々木さんが収穫をして、自宅で干してくださっていたので、すぐに販売することができました。数量は45個でしたが、出来栄えがとてもよかったので、会員の方々にも食べて頂きたいと思い、そのうち15個は6月4日の6月例会オークション用に確保しました。



藤田智さんの写真の入った「プランター講座チラシ」も一緒に置きました。「この人知ってる」「Eテレ野菜の時間に出てい人でしょ」などのやり取りが聞かれ、ニンニクは約1時間で完売しました。みなさんから頂いた品物もほぼ完売しました。品物提供ありがとうございました。売り上げは9,860円、これから諸経費1,747円(テーブル等使用代、拠出金)を引いた8,113円が収益となりました。当日出席は、伊藤幾、伊藤江の2名でしたが、楽しんで販売できました。(伊藤幾記)

## これからの予定

- 6/1(土)第27回東日本区大会 十勝
- 6/4(火) 19:00~20:30 6月例会 ベルブ永山  
ハイブリッド
- 6/10(月) 19:00~20:30 6月第2例会 Zoom
- 6/11(火) 19:00~20:30 プランター野菜講座③ Zoom
- 6/13(木) 19:00~20:30 Y友広場 Google-meet
- 6/19(水) 19:00~20:30 東新部会長会 Google-meet
- 6/25(火) 19:00~20:30 プランター野菜講座④ Zoom
- 7/2(火) 19:00~20:30 7月例会 玉川学園コミセン  
「部長公式訪問」
- 7/8(月) 19:00~20:30 7月第2例会 Zoom
- 7/9(火) 19:00~20:30 プランター野菜講座⑤ Zoom

## 編集後記

6月は今年度最後の月です。新生東京多摩スマイルクラブとして1年となります。統合の意義「ワイズを楽しく」という思いは、例会出席率ほぼ100%に現れているように思います。次なる目標は会員増強ですね。「楽しそうなところには人が集まる」(i.i)

## YMCA ニュース

担当主事 小野 実

YMCA 運動へのご理解、ご協力に感謝いたします。

- 4月27日、東日本地区 YMCA 役員研修会が「宗教とウェルビーイング」をテーマに、櫻井義秀氏(北海道大学教授)を講師としてオンラインで開催され、合計59名(内東京 YMCA から13名)が参加しました。
- 4月29日、「第24回高石ともや バングラデシュ奨学基金チャリティーコンサート」が5年ぶりに日本基督教団浅草教会で開催され、115名が来場しました。益金15万円は、バングラデシュ YMCA の学校で学ぶ子どもたちの支援に用いられます。
- 「山中湖センター100周年募金」は4月末で終了し、当初の目標額を大きく上回る30,339,896円が寄せられました。募金により、クライミングウォールなどのプログラム施設の新設、キャビン内のトイレ設置を含む施設リノベーションが順調に進んでいます。
- 5月25日、「第21回東京 YMCA 会員大会」が開催され、山手センターに84名が集い、7人がオンライン配信を視聴しました。開会礼拝に続き、綿引康司会員部運営委員長の挨拶で第二部を開会。2024年度の会員部運営委員が推挙されました。また磯部成文氏が名誉会員に推挙された他、東陽町センターの「下町こどもダイニング」のボランティアの皆さんに「Volunteer of the year」の感謝状が贈られ、特に活躍した4名のユースリーダーが「Youth Volunteer of the year」として表彰を受けました。第三部では、中里敦氏(港区立芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ MD)による、東京 YMCA が行った輪島市町野町の避難所運営支援についての報告、第四部では、山中湖センター100周年の感謝報告に合わせ、レクリエーションやキャンプソングを楽しみました。会場では、能登半島地震被災者支援のための募金、合わせて126,910円が寄せられました。
- 今後の主な行事予定
  - 「早天祈祷会」6月3日(山手センター/オンライン) 奨励: 飯島隆輔氏(牧師)
  - 「日本 YMCA 同盟協議会」6月15日~16日(日本 YMCA 同盟東山荘)
  - 講演会「~日本での学びを支援する~ 外国にルーツのある子どもたち」6月15日・7月13日(南センター) 講師: 仲山淳子氏(東京 YMCA にほんご学院講師/日本語ボランティア養成講座講師)
  - 「ウォーターセーフティーデー」6月16日(山手・東陽町) 6月30日(御殿山)
  - 「キッズワールドカップ in 韓国」8月7~11日(ソウル YMCA ダラグオンキャンプ場)
  - 「第38回インターナショナル・チャリティーラン」9月28日(都立木場公園)